

田上町の歴史③ - “田上町” 50年-

第3回目は田上町の建物の歴史と共に50年を振り返ります。

町制後の昭和50年代頃は、幼・小・中学校、ごみ焼却場など様々な建物が完成し、団地の造成や、羽生田跨線橋の開通など、町の風景が変わった年代でした。

平成に入ると、YOU・遊ランド、湯っ多里館の完成、役場の移転など、引き続き建物の新設、更新がありました。その後は財政健全化のため、しばらくの間、新設の建物はなく、令和に入ってから交流の拠点となる、交流会館、道の駅、学習センターの3施設がオープン。町の現在の風景に至ります。



▲役場庁舎開庁式の様子

年代	完成した建物など
昭和50年頃	老人憩いの家 心起園(S49)、竹の友幼稚園(S52)、田上中学校(S55)、ごみ焼却場(S55)、羽生田小学校(S56)、老人福祉センター(S58)、田上小学校(S59)
平 成	羽生田野球場(H2)、YOU・遊ランド(H6)、役場庁舎の移転(H8)、保健福祉センター(H9)、湯っ多里館(H13)、障害者ふれあいセンターやすらぎの家(H15)、竹の友幼稚園(H22)
令 和	交流会館(R元)、道の駅たがみ(R2)、学習センター(R3)